

(1) 年 教科【 数学 】

使用教科書	東京書籍	
学習の目標 ・ねらい	・数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。	
年間の 授業内容	前期	<p>4月 0章 算数から数学へ (3)</p> <p>1章 数の世界をひろげよう [正負の数] (25)</p> <p>5月 1章 数の世界をひろげよう [正負の数] (25)</p> <p>6月 1章 数の世界をひろげよう [正負の数] (25)</p> <p>2章 数学のことばを身につけよう [文字と式] (18)</p> <p>7月 2章 数学のことばを身につけよう [文字と式] (18)</p> <p>3章 未知の数の求め方を考えよう [方程式] (14)</p> <p>9月 3章 未知の数の求め方を考えよう [方程式] (14)</p>
	後期	<p>10月 4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう [比例と反比例] (22)</p> <p>11月 4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう [比例と反比例] (22)</p> <p>5章 平面図形の見方をひろげよう [平面図形] (17)</p> <p>12月 5章 平面図形の見方をひろげよう [平面図形] (17)</p> <p>1月 6章 立体の見方をひろげよう [空間図形] (18)</p> <p>2月 6章 立体の見方をひろげよう [空間図形] (18)</p> <p>7章 データを活用して判断しよう [データの分析と活用] (10)</p> <p>3月 7章 データを活用して判断しよう [データの分析と活用] (10)</p>
特色ある 学習など	少人数指導、グループ学習を行いT2の教員と連携して指導をする。	
評価の観点	<p>・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。(知識・技能)</p> <p>・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけている。(知識・技能)</p> <p>・数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身につけている。(思考・判断・表現)</p> <p>・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。(主体的に学習に取り組む態度)</p>	
評価の方法	・考查や小テストの内容、ノート、ワークなど提出物の内容、授業態度、発表の内容などで総合的に評価する。	
注意事項	・特になし。	